

Voice

いつか大学に行きたい という夢の実現

商大に入学して5年目になります。私が当初想像していた以上に、学ぶということは楽しく、今自分がこのような学生生活を送れることに感謝と喜びを感じています。夜間主コースを知ったのは、当時通っていた商業高校の「経理専門コース」卒業間近のことでした。主婦でも受験できる。自分が関心をもつ簿記、会計のことが学べる。そして自分の中にずっとあった、いつか大学に行きたいという夢をかなえるのは今だと思いました。入学して講義を履修していくうちに興味が、今現在の流通システム、企業経営、マネジメント、金融、貿易、マクロ経済へとどんどん広がり、色々なことをもっと知りたいと考えるようになり、進学しました。卒論は、企業の社会的責任（CSR）について書きました。私にとって大学は、門をくぐった途端20代の学生になれる不思議な所です。



稗貫由香利さん
平成17年3月卒業
本学大学院
現代商学専攻 / 1年

「長期履修学生制度」は たくさんのライフスタイルを バックアップします

働きながら夜間に大学へ通うには、4年で卒業するのは無理とあきらめている方はいませんか？長期にわたって、計画的に教育課程を履修しようとする方のために、夜間主コースには「長期履修学生制度」があります。

6か月を単位として4年まで修業年限を延長し、最長8年間を、4年分の授業料で履修できるものです。

入学時の他、入学後も延長、短縮等の変更もでき、就業との両立がより可能な状況を整えています。

公開講座で授業を 聴講しましょう

正規生としての学習の他、夜間主コースの授業を公開講座として市民の皆様開放しています。毎年30科目以上の授業を開放していますので、単位を取得することは出来ませんが、気軽にキャンパスライフを体験しながら、皆様のブラッシュアップ・スキルアップにお役立てください。

科目等履修生で 単位も認定

授業を聴講するだけでなく、単位としても認定できる制度として、科目等履修生制度があります。科目等履修生となるためには、所定の期間に選考を経る必要がありますが、修得した単位は、その後本学又は他の大学に正規生として入学した場合には、当該大学で修得した単位として認定される場合があります。

Voice

「会社員」な「学生」

私は現在、プラスチック製品製造メーカーで事務職として働きながら商大へ通っております。当然、スーツを着ての登校になり同級生などからは、親しみを込めて(?)「会社員」と呼ばれたりもします。社会人だからと言って優遇される事は全く無く、他の生徒と同様課題に追われる毎日を送っています。学業については、厳しい面もありますが充実した毎日を送っています。多少社会人らしい事を言わせて頂くと、組織のキャリア形成に対する考え方に変化が現れていると最近感じます。人口減少社会へと向かっている中で、組織における「ヒト」という経営資源がこれから一層重要な時代となるだろう。そうした中で、実社会を経験しながら様々な理論を学ぶ事は、非常に有意義だと感じています。最後になりましたが、この様に勤めながら学校へ通えるのも、会社の方々の暖かい御理解と御支援のお陰でありこの場を借りて感謝申し上げます。



高橋 一幸さん
商学科 / 2年

夜間主コースで学ぶには

正規生を目指す方.....入学試験に「社会人特別選抜」(小論文と面接による選抜)枠を設けています。7月末に選抜時期などを発表します。

お問い合わせは入試課入学試験係 TEL 0134-27-5254へ

公開講座を受講したい.....お問い合わせは学務課教育課程改善係 TEL 0134-27-5240へ

科目等履修生となるには.....お問い合わせは学務課学部教務係 TEL 0134-27-5244または大学院係 27-5246へ